

KYU-SEMI KUMAMOTO NEWS vol.1

家族的責任を自分らしく果たす権利と健康

～寝顔じゃなくて、笑顔に会おう～



実行委員長 阿部 広美
Hiromi Abe

ごあいさつ

第28回人間らしく働くための九州セミナーにお集まりいただいた皆様に心より御礼申し上げます！

今年のセミナーのテーマは、「家族的責任を自分らしく果たす権利と健康」としました！

家事や育児、介護といった家族的責任は、社会的に解決すべき「負担」としての側面がありますが、他方では、人々がその生活を豊かにするために行われるべき「権利」としての側面も有しています。家族的責任の負担としての側面は社会保障の充実によって補いつつも、

家族的責任を自らの選択によって自分らしく果たす権利の保障が求められています！

ところが、私たちの現在の働き方は、家族的責任を自分らしく果たす権利を保障されたものとはなっていません。長時間労働はかえって労働者を人生の豊かさから遠ざけ、過労死に至っては当事者と遺族を悲しみの果てへと追いやります。労働は義務であるとともに自己実現を含む権利です。その権利行使が死につながるようなことがあってはなりません！

また、少子高齢化が叫ばれて久しいにもかかわらず、労働力の需給バランスによる賃金の上昇圧力は小さく、かえって労働力の著しい非正規化により、低賃金の不安定雇用に固定化される方々が増えています。誰しもが安定した仕事が保障されるとは言い難い情勢の中、低賃金が故にいくつもの仕事を掛け持ちし、綱渡りのように日々の生活を送る人たちを「他人事」と放置することなどできません！

今回のセミナーに参加された皆様が、まずは自分の「権利」に気付き、その権利を実現するために何を変えなければならないのかを考え、多くの仲間と議論し、その結果を共有していただければ幸いです。そして、今回のセミナーが、「人間らしく働く」ことが当たり前の社会にするという皆さんの歩みを、一歩前に進めるものになれば嬉しく思います。

学びと議論を深め、いざ本番！！

第1回プレ学習会!

5月

神部紅氏（首都圏青年ユニオン前委員長）！

「過労死するほど仕事があって、自殺するほど仕事がない」

中川毅人氏（全労働省労働組合熊本支部）！

「『働き方改革』をどうみるか」

！

長時間労働や過労死事件の原因であるブラック企業・バイトの悲惨な実態とあわせて、政府が進めようとしている「働き方改革」について批判的に学習しました。

第2回プレ学習会!

7月

阿部広美氏（現地実行委員長、弁護士）！

「女性の働き方や貧困・格差」

山下雅彦氏（現地実行委員、東海大学教授）！

「子どもの権利からみた親の働き方」

！

貧困・格差の背景に日本社会特有の女性の働き方があることを学びました。また、親の働き方・働かせられ方が子どもの発達に影響することも学びました。

第3回プレ学習会!

10月

福永信幸氏（熊本県立玉名高等学校定時制課程教諭）！

田中克樹氏（熊本県立天草高等学校定時制課程教諭）！

遠藤隆久氏（熊本学園大学教授）！

「ブラックバイトを考えよう！～教育の現場から見たこと」

！

ブラックな労働の実態に泣き寝入りしないためにも、労働法や労働組合について学ぶ労働教育が、教育現場でこそ必要であることを学びました。！

2
日
間
の
主
な
見
所

記念講演「ワーク・ライフ・バランスと労働法の役割

～労働者の家族的責任と健康の視点から考える～

齋藤周氏（群馬大学教授）

パネルディスカッション「家族的責任を自分らしく果たす権利と健康」

10テーマの分科会+2つの特別分科会

特別分科会「ブラックバイト・企業に立ち向かう」

特別分科会「シンポジウム 子どもの貧困と子育て」

現地・熊本では、セミナー成功に向けて、昨年12月より準備を重ねてきました。行き届かない点もあるかも知れませんが、2日間よろしくお祈りします。！

熊本現地実行委員会一同



